
平成30年度第1回 日進市地域公共交通会議 資料

【報告事項】

平成28年度と平成29年度の運行実績比較 ……P 1

【議題】

(1) 平成29年度歳入歳出決算について ……P 6

(2) 平成30年度歳入歳出予算について ……P 7

(3) 平成31年度生活交通確保維持改善計画について ……P 8

(4) その他 ……別紙

平成30年5月25日

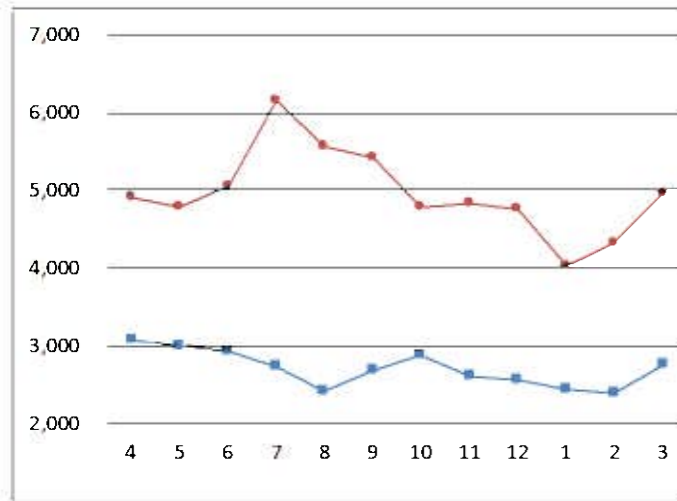
(1) 報告事項 平成28年度と平成29年度の運行実績比較

月	三本木29	東28	差	比率	梅森29	西28	差	比率	赤池29	南28	差	比率	五色園29	北28	差	比率	岩崎29	中28	差	比率
4	3,077	4,919	-1,842	62.6%	4,057	5,069	-1,012	80.0%	4,886	6,543	-1,657	74.7%	5,964	3,886	2,078	153.5%	2,880	4,915	-2,035	58.6%
5	2,998	4,786	-1,788	62.6%	3,757	5,016	-1,259	74.9%	4,942	6,162	-1,220	80.2%	5,346	3,798	1,548	140.8%	2,771	4,790	-2,019	57.8%
6	2,937	5,064	-2,127	58.0%	3,951	5,156	-1,205	76.6%	5,032	6,934	-1,902	72.6%	5,485	4,153	1,332	132.1%	3,084	4,825	-1,741	63.9%
7	2,745	6,164	-3,419	44.5%	3,891	5,625	-1,734	69.2%	5,241	7,140	-1,899	73.4%	6,134	4,207	1,927	145.8%	3,088	4,979	-1,891	62.0%
8	2,433	5,582	-3,149	43.6%	3,994	5,463	-1,469	73.1%	5,014	6,763	-1,749	74.1%	7,058	4,479	2,579	157.6%	2,938	4,856	-1,918	60.5%
9	2,689	5,416	-2,727	49.6%	3,627	5,826	-2,199	62.3%	4,793	6,936	-2,143	69.1%	5,489	3,839	1,650	143.0%	2,758	4,772	-2,014	57.8%
10	2,895	4,786	-1,891	60.5%	3,702	5,320	-1,618	69.6%	4,851	6,863	-2,012	70.7%	5,469	4,014	1,455	136.2%	2,870	4,926	-2,056	58.3%
11	2,613	4,831	-2,218	54.1%	3,814	5,319	-1,505	71.7%	5,124	6,228	-1,104	82.3%	5,760	4,257	1,503	135.3%	2,825	4,853	-2,028	58.2%
12	2,560	4,758	-2,198	53.8%	3,849	4,992	-1,143	77.1%	5,059	6,183	-1,124	81.8%	5,150	5,454	-304	94.4%	2,634	4,471	-1,837	58.9%
1	2,441	4,023	-1,582	60.7%	3,419	4,331	-912	78.9%	4,618	5,586	-968	82.7%	4,654	4,552	102	102.2%	2,523	3,942	-1,419	64.0%
2	2,390	4,328	-1,938	55.2%	3,395	4,636	-1,241	73.2%	4,601	5,666	-1,065	81.2%	4,569	4,511	58	101.3%	2,366	3,985	-1,619	59.4%
3	2,758	4,964	-2,206	55.6%	3,953	5,062	-1,109	78.1%	5,470	6,456	-986	84.7%	6,160	5,854	306	105.2%	2,797	4,523	-1,726	61.8%
	32,536	59,621	-27,085	55.1%	45,409	61,815	-16,406	73.7%	59,631	77,460	-17,829	77.3%	67,238	53,004	14,234	129.0%	33,534	55,837	-22,303	60.1%

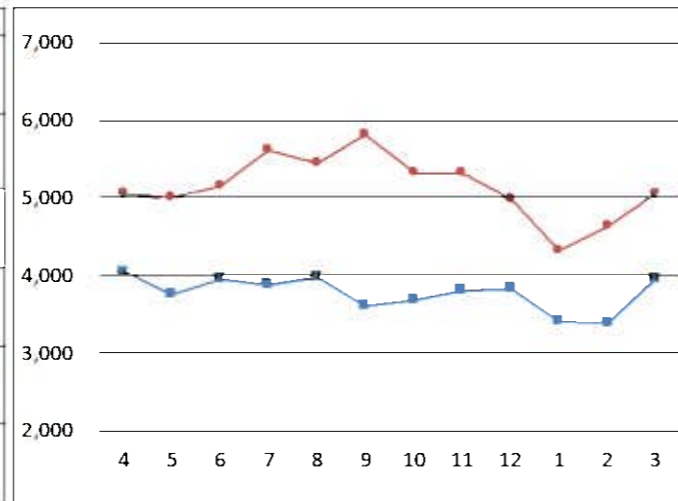
月	米野木29	東南28	差	比率	循環29	南西28	差	比率	中央線29	中央線28	差	比率	7計29	7計28	差	比率	合計29	合計28	差	比率
4	2,187	4,610	-2,423	47.4%	4,472	4,917	-445	90.9%	8,319	7,292	1,027	114.1%	27,523	34,859	-7,336	79.0%	35,842	42,151	-6,309	85.0%
5	2,358	4,639	-2,281	50.8%	4,353	4,901	-548	88.8%	7,855	6,310	1,545	124.5%	26,525	34,092	-7,567	77.8%	34,380	40,402	-6,022	85.1%
6	2,372	4,865	-2,493	48.8%	4,860	5,117	-257	95.0%	8,198	6,709	1,489	122.2%	27,721	36,114	-8,393	76.8%	35,919	42,823	-6,904	83.9%
7	2,547	4,642	-2,095	54.9%	5,334	5,429	-95	98.3%	8,499	6,754	1,745	125.8%	28,980	38,186	-9,206	75.9%	37,479	44,940	-7,461	83.4%
8	2,500	4,477	-1,977	55.8%	4,942	5,508	-566	89.7%	7,611	5,239	2,372	145.3%	28,879	37,128	-8,249	77.8%	36,490	42,367	-5,877	86.1%
9	2,615	4,455	-1,840	58.7%	4,666	5,050	-384	92.4%	7,677	5,875	1,802	130.7%	26,637	36,294	-9,657	73.4%	34,314	42,169	-7,855	81.4%
10	2,508	4,462	-1,954	56.2%	4,770	5,180	-410	92.1%	8,718	6,573	2,145	132.6%	27,065	35,551	-8,486	76.1%	35,783	42,124	-6,341	84.9%
11	2,304	4,268	-1,964	54.0%	4,840	4,899	-59	98.8%	8,149	5,998	2,151	135.9%	27,280	34,655	-7,375	78.7%	35,429	40,653	-5,224	87.1%
12	2,228	4,006	-1,778	55.6%	4,250	4,845	-595	87.7%	7,821	6,922	899	113.0%	25,730	34,709	-8,979	74.1%	33,551	41,631	-8,080	80.6%
1	1,906	3,729	-1,823	51.1%	3,909	4,171	-262	93.7%	7,672	5,978	1,694	128.3%	23,470	30,334	-6,864	77.4%	31,142	36,312	-5,170	85.8%
2	1,931	4,073	-2,142	47.4%	4,186	4,431	-245	94.5%	7,238	5,724	1,514	126.5%	23,438	31,630	-8,192	74.1%	30,676	37,354	-6,678	82.1%
3	2,363	4,619	-2,256	51.2%	4,600	5,129	-529	89.7%	8,361	7,006	1,355	119.3%	28,101	36,607	-8,506	76.8%	36,462	43,613	-7,151	83.6%
	27,819	52,845	-25,026	52.7%	55,182	59,577	-4,395	92.6%	96,118	76,380	19,738	126.5%	321,349	420,159	-98,810	76.5%	417,467	496,539	-79,072	84.1%

くるりんばす月毎利用者数

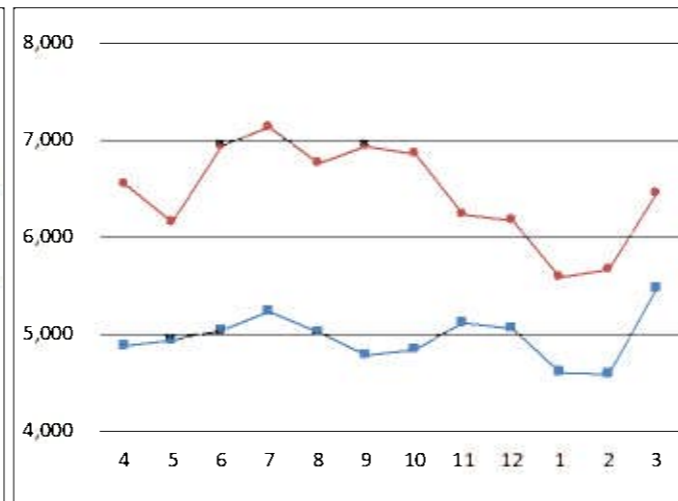
三本木/東コース



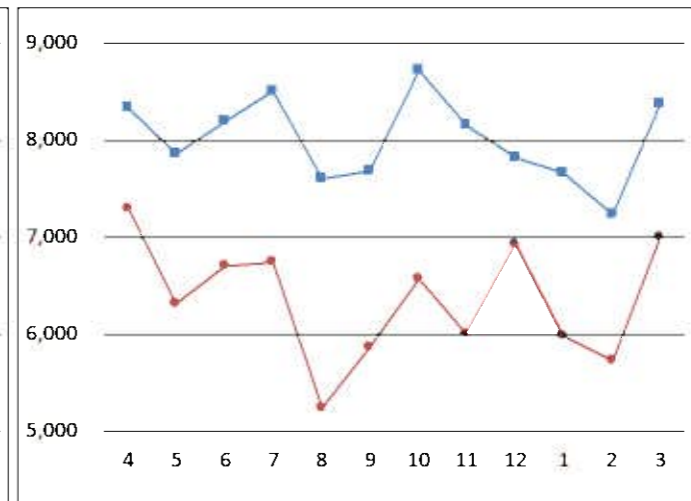
梅森/西コース



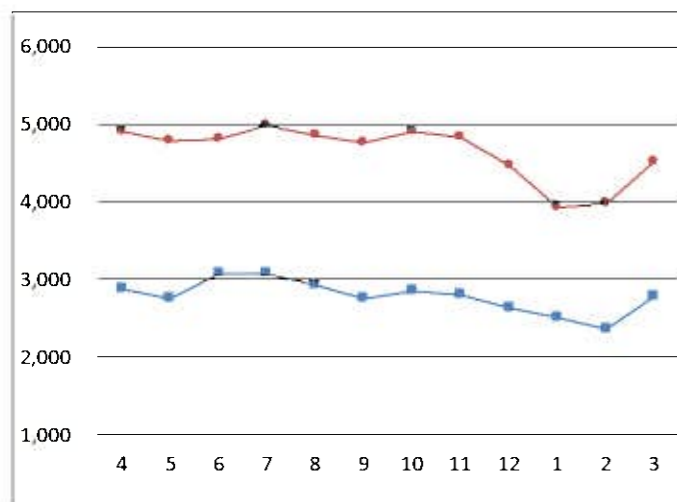
赤池/南コース



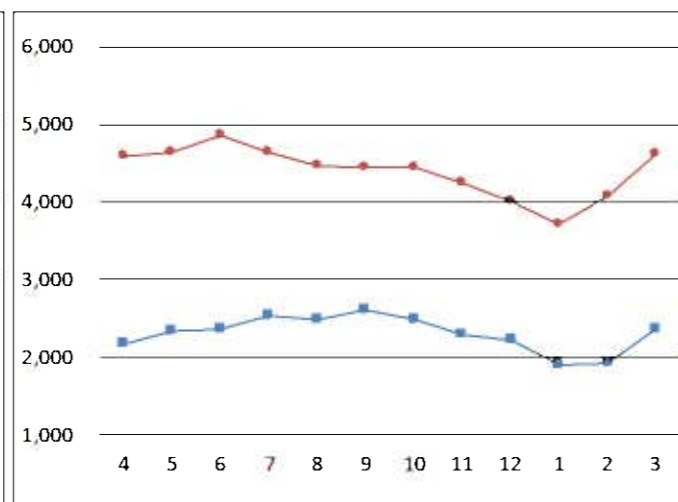
中央線



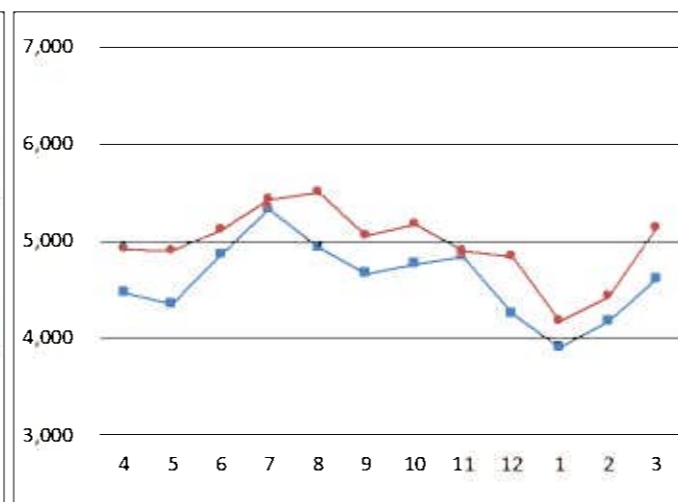
岩崎/中コース



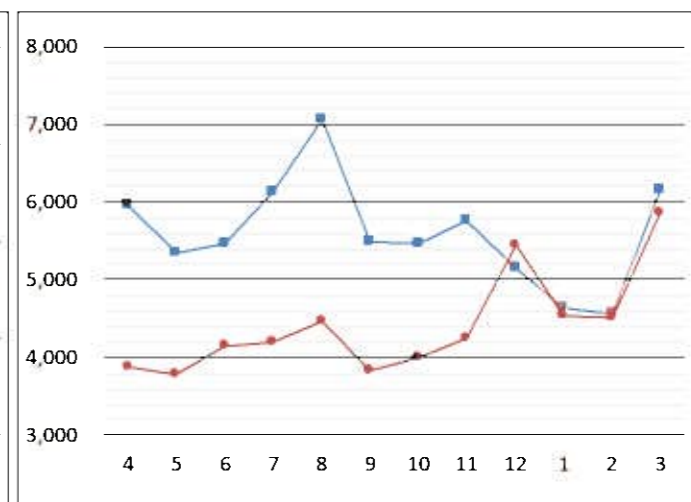
米野木/東南コース



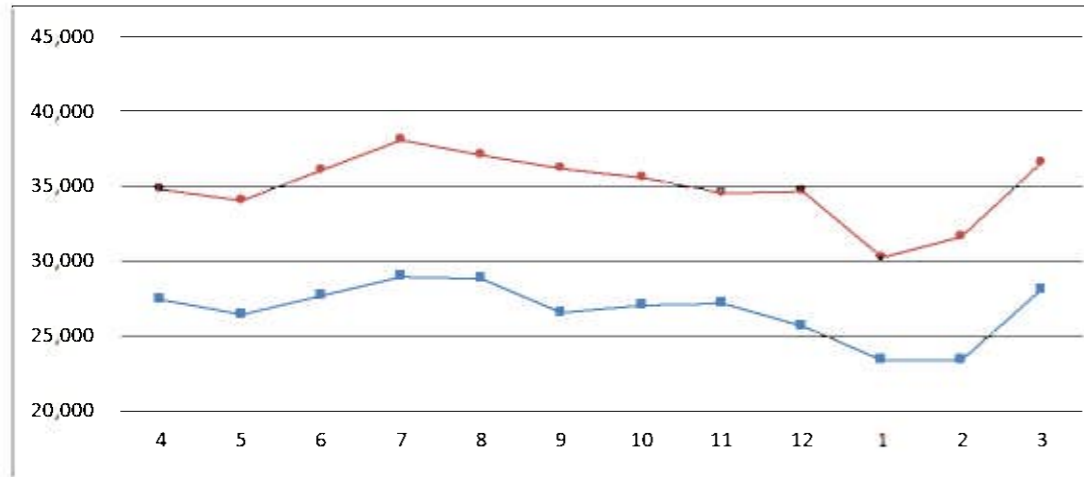
循環/南西コース



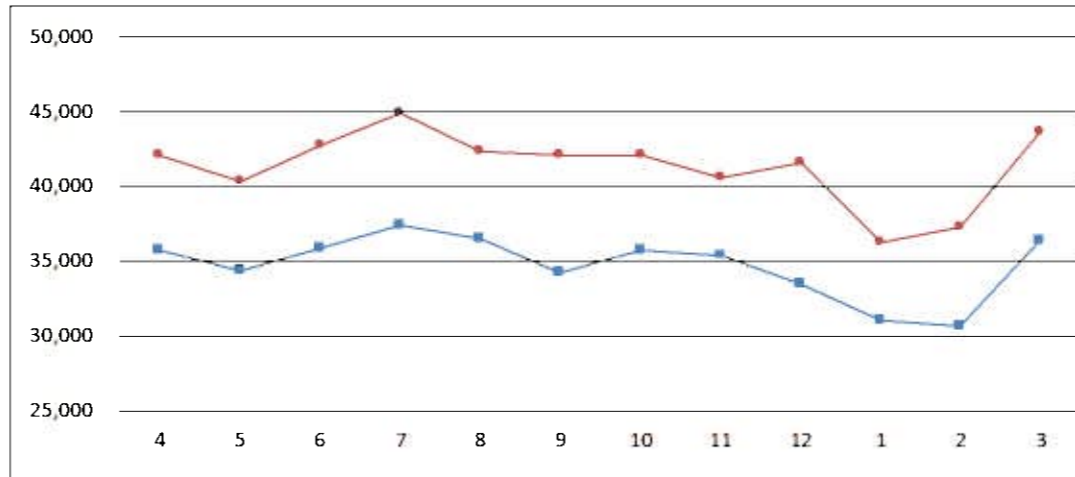
五色園/北コース



7コース



8コース



人/月

青	29年度
赤	28年度

■H29くるりんばす月別コース別料金収入(7コース)

(収入)	循環	赤池	米野木	三本木	梅森	五色園	岩崎	計	各店舗計	合計	運行 日数
4月	146,000	296,800	91,300	230,100	250,800	318,000	120,100	1,453,100	1,605,400	3,058,500	30
5月	140,000	286,300	87,800	194,600	200,900	263,100	105,900	1,278,600	486,700	1,765,300	31
6月	168,200	299,600	95,300	181,600	223,800	273,300	134,600	1,376,400	560,700	1,937,100	30
7月	187,400	305,000	95,600	169,300	227,900	261,600	127,000	1,373,800	630,600	2,004,400	31
8月	170,300	314,500	106,000	171,800	224,300	309,700	117,100	1,413,700	401,200	1,814,900	31
9月	157,800	268,400	94,500	175,500	197,200	266,900	110,800	1,271,100	659,200	1,930,300	30
10月	168,800	285,400	98,500	190,100	227,000	257,200	111,700	1,338,700	809,900	2,148,600	31
11月	167,500	286,700	85,300	154,300	236,300	274,900	107,100	1,312,100	445,800	1,757,900	30
12月	138,800	286,900	73,900	183,500	262,700	239,500	102,000	1,287,300	520,500	1,807,800	30
1月	144,700	276,000	68,600	167,700	229,100	251,200	101,800	1,239,100	619,200	1,858,300	28
2月	153,200	262,900	74,600	145,600	217,600	215,500	92,800	1,162,200	404,700	1,566,900	28
3月	161,500	318,600	89,600	178,800	258,000	279,000	117,900	1,403,400	631,700	2,035,100	31
計	1,904,200	3,487,100	1,061,000	2,142,900	2,755,600	3,209,900	1,348,800	15,909,500	7,775,600	23,685,100	361

※『各店舗計』は定期券、回数券の市内全店舗の売上合計

■H28くるりんばす月別料金収入(7コース)

(収入)	東	西	南	北	中	東南	南西	7コース計	にぎわい	合計	運行 日数
4月	330,200	305,300	398,000	175,600	278,300	218,600	267,300	1,973,300	167,000	2,140,300	30
5月	324,700	298,400	387,100	176,800	256,100	209,000	269,300	1,921,400	99,000	2,020,400	31
6月	337,200	311,100	425,200	181,800	279,700	234,900	277,700	2,047,600	115,000	2,162,600	30
7月	369,300	323,200	431,700	184,100	278,800	236,200	303,900	2,127,200	144,000	2,271,200	31
8月	299,900	308,200	391,800	175,500	238,900	223,400	296,700	1,934,400	111,000	2,045,400	31
9月	363,700	338,800	417,500	163,700	270,500	226,800	286,700	2,067,700	115,000	2,182,700	30
10月	320,100	306,600	414,200	174,500	263,800	217,000	284,200	1,980,400	145,000	2,125,400	31
11月	322,900	312,400	372,400	181,700	251,000	202,800	258,800	1,902,000	120,000	2,022,000	30
12月	311,700	280,800	366,000	253,700	244,100	193,700	256,800	1,906,800	134,000	2,040,800	30
1月	271,600	252,200	338,400	212,700	213,200	179,200	221,400	1,688,700	133,000	1,821,700	28
2月	285,100	258,200	319,900	205,000	213,900	182,000	236,700	1,700,800	114,000	1,814,800	28
3月	304,200	290,600	372,600	243,800	228,300	194,300	268,400	1,902,200	188,000	2,090,200	31
計	3,840,600	3,585,800	4,634,800	2,328,900	3,016,600	2,517,900	3,227,900	23,152,500	1,585,000	24,737,500	361

※『にぎわい』はにぎわい交流館での定期券販売額(旧中央線利用者分を含む額)

H29-H28差額 -1,052,400

対前年度比 : 95.7%

1 再編後の利用者数の推移

- ・平成29年度の利用者総数は、前年度比84.1%（中央線を除く7路線では76.5%）となりました。月毎の利用者数には季節要因による増減が見られますが、前年度との比率で見た場合は中央値±3%の範囲に収まっており、大きな変動は見られませんでした。利用者数は下げ止まる一方で伸び悩んでいると考察されます。
- ・個別の路線について確認すると、11月末に赤池地区に大型商業施設が開業した影響もあり、赤池線、梅森線の利用者数に回復傾向が見られます。赤池線の利用者数は10月までは前年比70%程で推移していましたが、商業施設開業後は80%前半となっており、10%程の改善が見られます。梅森線も前年比70%割れの水準から70%後半まで改善しております。一方で五色園線については、11月までは前年比130%超で推移していたが12月以降は100数%となっており、数値の大幅な低下が見られますが、これは比較対象となる平成28年度の利用者数が、長久手古戦場駅前にイオンが開業したことにより大幅に増加した影響によるものです。

2 車内収入の推移

平成29年度の料金収入総額は前年度比ほぼ横ばいの95.7%で、約105万円の減収となりました。1乗車あたりの利用料金は100円から200円に増額となりましたが、ひとり親家庭など無料対象者を拡大させたことや高齢者定期券を割安な水準に据え置いた（高齢者6か月定期は事実上の値下げ措置となっている）こと等により最終的に微減となりました。

平成29年度 くるりんばす7コースの総収支、市負担金の状況

＜収入＞	平成28年度	平成29年度	前年度比較金額	前年度比較比率
料金収入	24,737,500 (24,539,375)	23,685,100	-1,052,400 (-854,275)	95.7% (96.5%)

※
下段()内の数値は、H28の料金収入から、中央線の定期券売上げ相当分(定期券売上額の1/8)を控除した値

＜支出＞	平成28年度	平成29年度	前年度比較金額	前年度比較比率
運行経費	160,641,822	150,210,224	-10,431,598	93.5%

※
前年との比較精度を担保する為、夢まつりが開催されたものとして経費を計算

＜収支＞	平成28年度	平成29年度	前年度比較金額	前年度比較比率
収入－支出	-135,904,322	-126,525,124	9,379,198	収支率15.4%から15.8%に向上
国庫補助金	6,034,000	23,532,000	17,498,000	390.0%
市負担金	129,870,322	102,592,054	-27,278,268	79.0%

くるりんばすの市負担金の状況

平成29年度のくるりんばす7コースの料金収入額は、通常運賃の増額改定を実施したものの、無料対象者の拡大や定期券売上の拡大(料金収入に占める定期券収入割合:9.3%(H28)→23.5%)が減収要因として作用し、前年度比微減の23,685千円(1,052千円の減収)となりました。

一方、総支出は、路線再編時にくるりんばす7路線の走行距離程を全体で10%ほど短くしたことや、土日の便数を11便から8便に減便する等の効率化を図ったことにより、前年度比93.5%(10,431千円の減額)となりました。

なお、再編実施計画に基づく再編を実施したことにより、新たに国からフィーダー路線の補助金が交付されることとなったため、補助金収入が17,498千円増加。最終的な市の負担額は27,278千円軽減されました。

なお、平成29年度はくるりんばすの車両2台を計40,375千円で購入しておりますが、こちらについても再編実施計画が認定されたことにより、車両購入補助として平成29年度と平成30年度に各7,500千円(2年合計15,000千円)が国から交付されます。

名鉄バス日進中央線の収支、市負担金の状況(平成29年度上半期分)

〈収入〉	平成28年度(1/2)	平成28年度	H29年4月から H29年9月まで	前年同期比較 金額	前年度比較 比率
料金収入	5,784,350円	11,568,700円	14,179,464円	+8,395,114円	245.1%

〈支出〉	平成28年度(1/2)	平成28年度	H29年4月から H29年9月まで	前年同期比較 金額	前年度比較 比率
運行経費	11,385,505円	22,771,010円	25,836,653円	+14,451,148円	226.9%

〈支出〉	平成28年度(1/2)	平成28年度	H29年4月から H29年9月まで	前年同期比較 金額	前年度比較 比率
収入－支出	-5,601,155円	-11,203,310円	-11,657,189円	-6,056,034円	収支率50.8%から 54.9%に向上
国庫補助金	1,312,500円	2,625,000円	4,909,000円	+3,596,500円	374.0%
県補助金	0	0	2,274,000円	+2,274,000円	国+県 547.3%
市補助金額 (総収支の赤字額)	4,288,655円	8,577,310円	4,474,000円	185,345円増額	104.3%

※
収支率は向上しているが、
事業規模が拡大している
ため赤字の額は増加

日進中央線の収支状況と市の負担額について

日進中央線につきましては、決算期が9月末ですので、平成29年4月から9月の半期ベースでの収支分析を実施しました。

日進中央線の半期の料金収入は前年同期比245.1%(8,395,114円の増加)となりました。

一方、運行経費は、路線再編により総距離程が25%程延伸したこと、1日あたりの便数が20便から30便に増便されたこと等により、前年同期比226.9%(14,451千円の増加)となりました。

上記の通り、料金収入から運行経費を引いた収支は6,056千円の赤字拡大となりましたが、事業規模が拡大したことに伴い国の補助金額も拡大したこと、また、再編実施計画に基づく再編を実施したことにより、新たに愛知県の補助の対象となった効果もあり、最終的な市の補助額は前年同期比104.3%(185,345円の増加)に留まりました。

市の負担額を抑制しつつ、利便性の向上を図ることに成功したと総括することができます。

議題(1) 平成29年度歳入歳出決算について

平成29年度日進市地域公共交通会議 事業報告

平成29年度日進市地域公共交通会議 歳入歳出決算(案)

1 地域公共交通確保維持改善事業(地域公共交通再編推進事業)

日進市地域公共交通会議 会長 松本 幸正

再編後の路線の周知と公共交通の利用促進を図ることを目的に、日進市役所から公共交通機関を利用して、プライムツリー赤池の内覧会へ参加するモビリティ・マネジメント事業を実施しました。

また、上記の事業で使用したパンフレットを活用し、利用促進を兼ねたアンケート調査を三本木地区で開催しました。

MM事業実施日 : 平成29年11月21日

契約相手方 : 株式会社国際開発コンサルタント 名古屋支店

契約金額 : 2,160,000円(税込) ※アンケート実施費用含む

2 協議会等の開催

地域公共交通会議 全4回開催(主な議題)

第1回会議 平成29年5月22日

(生活交通確保維持計画について)

第2回会議 平成29年9月28日

(平成29年4月~8月の運行実績について)

第3回会議 平成29年11月(書面協議)

(箕ノ手北・箕ノ手西バス停の設置について)

第4回会議 平成30年1月17日

(平成29年度地域公共交通確保維持改善事業に係る自己評価)

第1表 歳入歳出決算

歳入

(単位:円)

款	項	予算額	決算額	増減額	説明
1	負担金	3,113,000	3,112,960	△40	日進市負担金
2	補助金	1,000	600,000	599,000	地域公共交通確保維持改善事業費補助金
3	繰越金	0	0	0	
4	雑収入	1,000	0	△1,000	その他収入無し
合計		3,115,000	3,712,960	597,960	

歳出

(単位:円)

款	項	予算額	決算額	増減額	説明
1	事務費	713,000	222,116	△490,884	賠償費、食料費、印紙、振込手数料
2	1 事業費	2,400,000	2,160,000	△240,000	調査事業委託料、路線図・時刻表印刷代
	2 精算金	1,000	1,330,844	1,329,844	市への精算金
3	予備費	1,000	0	△1,000	その他支出なし
合計		3,115,000	3,712,960	597,960	

歳入(3,712,960円) - 歳出(3,712,960円) = 繰越額(0円)

収入支出に伴う関係書類及び関係帳簿等を審査した結果、いずれも正確かつ適正であることを認めます。

監査委員

監査委員

議題（２） 平成30年度歳入歳出予算について

平成30年度日進市地域公共交通会議 歳入歳出予算書（案）

平成30年度日進市地域公共交通会議の予算は、次に定めるところによる。
（歳入歳出予算）

- 第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ4,213千円と定める。
- 2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。
- 3 歳出予算の各科目の予算額に過不足が生じた場合、相互に流用できるものとする。

平成30年5月25日提出

日進市地域公共交通会議 会長 松本 幸正

第1表 歳入歳出予算

歳入 (単位：千円)

款	項	当初予算額	摘要
1	負担金	4,211	
2	補助金	1	
3	繰越金	0	
4	諸収入	1	
合計		4,213	

歳出 (単位：千円)

款	項	当初予算額	摘要
1	事務費	713	報償費、食料費 契約印紙代、振込手数料
2	事業費	3,498	計画推進事業、MM事業
	2	1	精算金
3	予備費	1	
合計		4,213	

【平成30年度の事業費について】

平成29年度の日進市地域公共交通会議の当初予算は3,115千円でしたが、平成30年度は4,213千円に増額されております。これは市への予算要求時に、国内有数の声優で日進市出身でもある「石田彰」氏による車内放送を検討したいと説明したことが考慮されたものであります。

一方で、全線再編から1年が経過したことから、現在のくるりんばす路線に対する、市民みなさんの評価や改善すべき点の洗い出しも必要であると考えます。

事業費は約3,500千円と限られた中ではございますが、予算の執行方法について熟慮した上で、今後、お示しする予定です。

なお、路線再編後のフォローアップ調査に関する費用については、国の地域公共交通確保維持事業（地域公共交通再編推進事業）の補助対象となりますので、下記のとおり補助要望をしております。

地域公共交通再編推進事業（再編計画推進事業） 要望調書

補助対象事業者名：日進市地域公共交通会議

1. 地域公共交通再編推進事業（再編計画推進事業）の内容	
実施項目	実施内容
フォローアップ調査の実施	日進市地域公共交通再編実施計画に定める各事業の効果について、達成状況の評価判定を行う必要があるため、地区別のアンケート調査を実施する。 上記によって得られた結果と市が独自で実施するOD調査の結果を総合的に分析することにより、路線毎の目標の達成状況と満足度を把握すると共に課題の抽出を行う。

議題（3） 平成31年度生活交通確保維持改善計画について

(案)

生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画を含む）

平成30年6月 日

(名称) 日進市地域公共交通会議

(代表者名) 松本 幸正 印

■概要

「地域公共交通確保維持事業」

・日進市地域公共交通再編実施計画を策定したことにより、国土交通省の補助事業である、「地域公共交通確保維持事業（地域内フィーダー系統）」の補助申請が、平成29年度分から認められることとなりました。

今回、平成31年度分の補助申請を行うにあたり、「生活交通確保維持改善計画」を策定する必要がありますので、日進市地域公共交通会議の議事に諮ります。

なお、「地域公共交通確保維持事業」には、「地域間幹線系統補助」、「地域内フィーダー系統補助」、「車両購入に係る補助」、「地域公共交通再編推進事業」などがあります。

■補助内容

○地域間幹線系統補助

補助対象：運行事業者（名鉄バス株式会社）

対象路線：地域間幹線系統に該当する「梅森線」「五色園線」「日進中央線」の3路線

補助内容：運行費の補助

その他：県の確保維持改善計画に基づき申請

○地域内フィーダー系統補助

補助対象：運行事業者（名鉄バス株式会社）

対象路線：地域内フィーダー系統に該当する「三本木線」「赤池線」「岩崎線」「米野木線」「循環線」の5路線

補助内容：運行費の補助

○車両購入に係る補助

補助対象：日進市（平成31年度購入車両 1台）

路線：五色園線(中型バス)

補助内容：購入費の1/2（補助対象経費上限額 1,500万円）

その他：幹線の車両であるため県の確保維持計画に位置付け

生活交通確保維持改善計画の名称

日進市地域内フィーダー系統確保維持計画

1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

再編特例に該当のため省略（日進市地域公共交通再編実施計画・序-1）に記載）

2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果

(1) 事業の目標

再編特例に該当のため省略（日進市地域公共交通再編実施計画・5-1）に記載）

(2) 事業の効果

再編特例に該当のため省略（日進市地域公共交通再編実施計画・5-1）に記載）

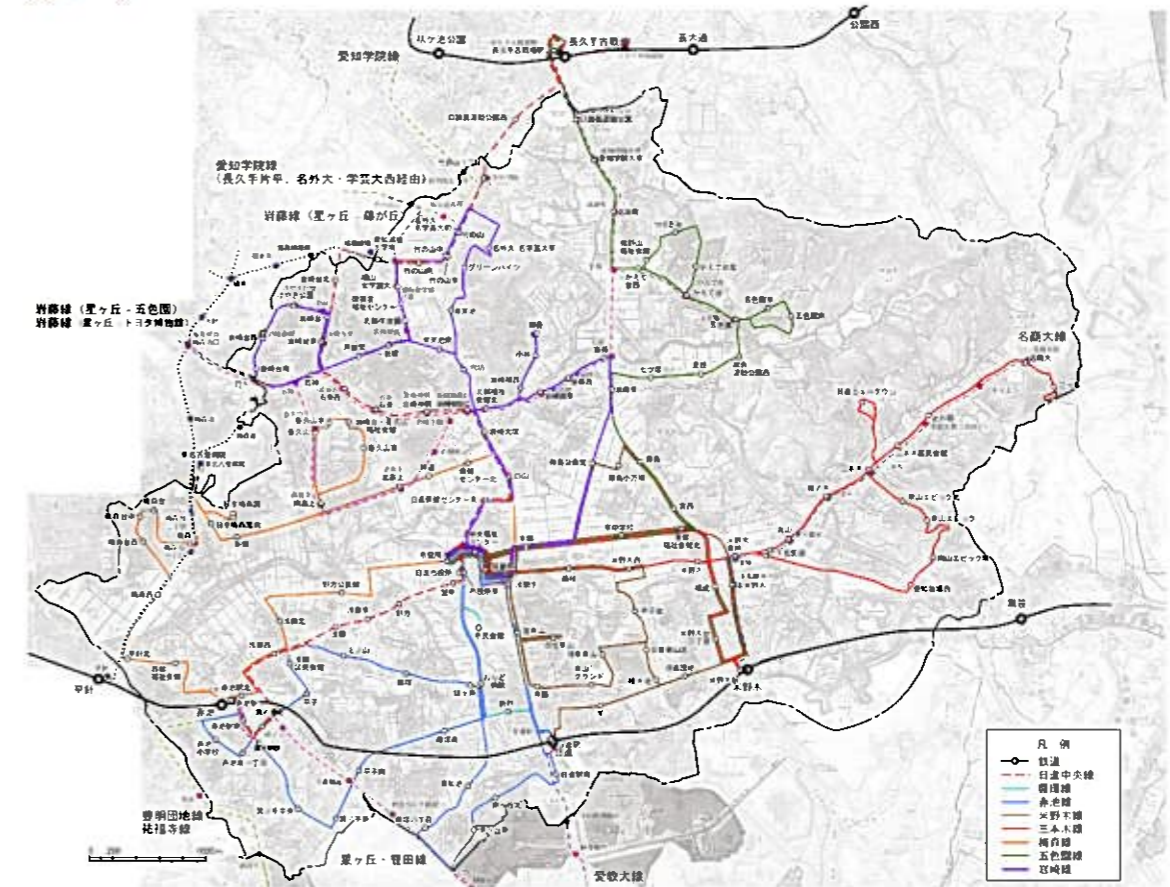
3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体

再編特例に該当のため省略（日進市地域公共交通再編実施計画・6-1）に記載）

4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表1」を添付

① 路線図



② 予定している運行内容等						
路線名	1日運行本数*	始発*	終発*	運行日	使用車両	運行事業者
赤池線	11 (8)	6:40 (8:18)	19:38 (17:05)	毎日 (12/31~ 1/3は運休)	小型バス	名鉄バス
米野木線	11 (8)	6:47 (8:00)	19:25 (16:50)		小型バス	
三本木線	11 (8)	6:50 (8:10)	19:25 (16:50)		小型バス	
梅森線	11 (8)	6:50 (8:10)	19:25 (16:50)		小型バス	
五色園線	11 (8)	6:30 (8:10)	19:25 (16:50)		中型バス	
岩崎線	11 (8)	6:30 (8:10)	19:25 (16:50)		小型バス	
循環線	21 (21)	7:38 (7:38)	20:00 (20:00)		中型バス	

※ ()内は土休日

② 運行事業者の決定経緯

本市及び近隣市町における過去の運行実績のほか、各種サービス（全国共通 IC カードの利用、バスロケーションシステムへの対応等）の実施が可能であるか、日進市地域公共交通再編実施計画に基づき新設された地域間幹線（日進中央線）との連携を円滑に図ることが可能であるか等を考慮し、市が選定

④ 運行期間

平成 29 年 4 月 1 日～

⑤ 地域内フィーダー系統の補足資料（既存交通や地域間交通との関係や整合性）

再編にあたっては、幹線系統との役割分担を明確化し、可能な限り幹線路線や既存の民間路線との重複を避けた路線とした。

5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の負担者

運行経費から運行収入及び国庫補助金を差し引いた差額分を日進市が負担する。

6. 補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称

名鉄バス株式会社

7. 補助を受けようとする手続きに係る利用状況等の継続的な測定方法

【活性化法法定協議会を補助対象事業者とする場合のみ】

該当なし

8. 別表 1 の補助対象事業の基準二ただし書に基づき、協議会が平日 1 日当たりの運行回数が 3 回以上で足りると認められた系統の概要

【地域間幹線系統のみ】

該当なし

9. 別表 1 の補助対象事業の基準ハに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」認められた市町村の一覧
【地域間幹線系統のみ】

該当なし

10. 生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項

【地域間幹線系統のみ】

該当なし

11. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

【地域内フィーダー系統のみ】

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表 5」を添付。

12. 車両の取得に係る目的・必要性（平成 31 年度は幹線の車両を取得予定）

【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

現行のくるりんばすで運用している車両は、平成 29 年 8 月に更新を実施した 2 台を除き、平成 18 年 3 月～19 年 5 月に購入したものである。

累計の走行距離は多いもので 80 万 km 超となっており、定期的な点検整備は行っているものの、部品の経年劣化による故障の頻度が高まっている。そのため、万が一走行中に故障することがあれば運行に支障を来すことはもちろん、乗客や周囲の車両への交通安全上の危険が生じることから、計画的に車両の更新を行い、路線の安定維持に努める必要がある。

13. 車両の取得に係る定量的な目標・効果（平成 31 年度は幹線の車両を取得予定）

【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

(1) 事業の目標

計画的な車両更新により、運行の安全性を確保することとし、もって利用者サービス及び満足度の向上に資するものとする。また、修理、部品交換回数の低減により、安定した運行を目指すものとする。

【くるりんばす車両更新計画表】

コース	車種	自動車登録番号	初度登録年月	累計走行距離 (km)	年間走行距離 (km)	更新時見込走行距離(km)	更新計画
				H30.3 末			
岩崎線 (フィーダー)	小型 (ボンチョ)	名古屋 200 か 1963	H19. 5	815,737	60,142	840,792	H30
五色園線 (幹線)	中型 (レインボー)	名古屋 200 か 1961	H19. 5	841,651	57,968	918,941	H31
梅森線 (幹線)	小型 (ボンチョ)	名古屋 200 か 1707	H18. 7	761,731	72,098	929,959	H32 以降 順次更新 (概ね 1 台 ずつ)
赤池線 (フィーダー)	小型 (ボンチョ)	名古屋 200 か 1708	H18. 7	733,389	55,458	918,249	
循環線 (フィーダー)	中型 (レインボー)	名古屋 200 か 1962	H19. 5	671,321	40,179	845,430	

(2) 事業の効果	
<p>五色園線の運行車両は、初度登録から既に11年が経過しており、走行距離も80万キロを超えている。本路線は区域内住民の生活に必要な大型商業施設へアクセスしており、また、長久手市に位置するリニモ長久手古戦場駅への乗り入れにより、市民の広域移動を担保する重要な路線である。平成31年度に本路線の車両を更新することにより、今後も継続的に路線を維持することが可能となるほか、利用者の安全性向上に寄与することが見込まれる。また、修理、部品交換の回数が減少することにより、安定した運行を実現することが可能である。</p>	
14. 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者、要する費用の負担者【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】	
地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表8」を添付	
15. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策）【公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】	
<p>1. 車両の代替による費用削減等の内容</p> <p>(1) 公有民営方式によるバス事業者等の負担軽減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市が車両を購入し、バス事業者が借り受けて運行するため、車両の取得費が軽減される。 参考) バス事業者等が自ら車両を購入した場合に要する費用概算 : 25,000 千円 <p>(2) 代替によるバス事業者等の費用削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型車両の導入により、故障や部品交換頻度の低下に伴う整備費用等の減少に伴いランニングコストの削減が期待できる。 参考) 約10年を経過した車両のオーバーホールを行った場合にかかる経費(概算) : 793 千円 <p>2. 代替車両を活用した利用促進策</p> <p>(1) 市民まつりでの車両展示の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多数の市民が集まる市民まつりの場においてコミュニティバスの車両展示、体験乗車を行い、認知度の向上を図る。 <p>(2) 「エコモビの日」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月第1水曜日が、愛知県が提唱する「エコモビの日」であることから、この日をノーカーデーとして設定し、公共交通の利用を促していく。 	
16. 協議会の開催状況と主な議論	
別紙の通り	

17. 利用者等の意見の反映状況	
<p>公募市民や市内の主要な市民団体を構成員とした地域公共交通会議において協議を行い、運行計画案を作成した。</p> <p>また、くるりんばすのこれから検討会(住民懇談会)の実施や市のホームページ、広報などで運行計画案に関するパブリックコメントの募集を行い、再編実施計画にそれらの意見を反映した。</p>	
18. 協議会メンバーの構成員	
関係都道府県	愛知県地域振興部交通対策課 愛知県尾張建設事務所 愛知県愛知警察署交通課
関係市区町村	日進市市民生活部生活安全課
交通事業者・交通施設管理者等	公益社団法人愛知県バス協会 名古屋タクシー協会 名鉄バス株式会社 愛知県交通運輸産業労働組合協議会 名古屋鉄道株式会社 名古屋市交通局
地方運輸局	中部運輸局愛知運輸支局
その他協議会が必要と認める者	名城大学教授、区長会、老人クラブ連合会、子ども会連絡協議会 商工会議所、障害者団体連絡会、地域女性団体連絡協議会の各代表等

※地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱に定められた各表については、事務局において内容を調整の上、添付させていただきます。

1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

～日進市地域公共交通再編実施計画より～

本市では、鉄道は、名古屋市営地下鉄及び名鉄豊田線及び、市域外北部に東部丘陵線が運行されています。バスは、名古屋市営バスまたは名鉄バスが運行する12系統、市内巡回バス「くるりんバス」が運行しています。このくるりんバスは、年間約50万人の利用がありますが、バス利用不便地区の存在や多様なニーズに対応したサービス内容の改善に関する要望等が出されています。また、大規模商業施設の計画、コミュニティバスの民間路線化の検討、民間バス路線とコミュニティバスの重複解消も図る必要がある状況です。

このような背景の中、本市の将来像を見据え、公共交通が果たすべき役割を整理するとともに、鉄道、路線バス、くるりんバス等、本市に係る全ての公共交通が一体となって機能する公共交通ネットワークの形成を図るため、日進市地域公共交通網形成計画を策定しました。日進市地域公共交通網形成計画においては、民間バス路線とコミュニティバスの路線単位での機能分担、民間バス会社と市との役割分担についても記述しています。

そこで日進市では、広域的な移動も含めた公共交通ネットワークの再構築を進めるための実施計画である日進市地域公共交通再編実施計画を策定します。

2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果

項目		事業の効果
公費負担額		再編前 148,705千円 → 再編後 146,630千円 公費負担額はほぼ横ばいであるが、再編により効率化が図られ、民営化に伴う増便によるサービス水準の向上が図られる。
収支率		再編前 19.9%→再編後 26.2% 民営化及び料金改定の影響により、大幅な改善を見込みます。
路線別の事業効果	路線バスにおける路線の新設（日進中央線）	現行くるりんバス中央線の民営化に伴う路線の新設により、本計画の目標年次（平成32年度）における年間利用者数は、79千人以上（平成26年度：71千人）への増加を見込みます。
	日進市くるりんバスにおける路線の再編	くるりんバスの路線再編に伴い、本計画の目標年次（平成32年度）における年間利用者数は、570千人（平成26年度：433千人）への増加を見込みます。
	循環線	循環線の新設に伴い、本計画の目標年次（平成32年度）における年間利用者数は、69千人を見込みます。
	赤池線	赤池線の新設に伴い、本計画の目標年次（平成32年度）における年間利用者数は、124千人（平成26年度：118千人）への増加を見込みます。
	米野木線	米野木線の新設に伴い、本計画の目標年次（平成32年度）における年間利用者数は、73千人（平成26年度：62千人）への増加を見込みます。
	三本木線	三本木線の新設に伴い、本計画の目標年次（平成32年度）における年間利用者数は、81千人（平成26年度：65千人）への増加を見込みます。
	梅森線	梅森線の新設に伴い、本計画の目標年次（平成32年度）における年間利用者数は、100千人（平成26年度：51千人）への増加を見込みます。
	五色園線	五色園線の新設に伴い、本計画の目標年次（平成32年度）における年間利用者数は、65千人（平成26年度：53千人）への増加を見込みます。
事業全体の効果	日頃バスを利用する人の割合	本計画に基づく事業により、本計画の目標年次（平成32年度）における日頃バスを利用する人（年に数日以上の利用がある人）の割合は、幹線バス39.5%以上（平成26年度：39.0%）、地域交流交通34.0%以上（平成26年度：32.8%）を見込みます。
	公共交通の利用者数	本計画に基づく事業により、本計画の目標年次（平成32年度）における公共交通の利用者数は10,900千人以上（平成25年度：10,079千人）を見込みます。
	公共交通利用の不満割合	本計画に基づく事業により、本計画の目標年次（平成32年度）における公共交通利用の不満割合は、幹線バス35.0%以下（平成26年度：39.1%）、地域交流交通40.0%以下（平成26年度：45.1%）を見込みます。

1.4. 協議会の開催状況と主な議論

平成26年度

第1回地域公共交通会議（平成26年5月21日（水）13:30～15:00）
（1）平成26年度歳入歳出予算について
（2）地域公共交通調査事業について

第2回地域公共交通会議（平成26年8月11日（月）13:30～15:00）
（仮称）日進市地域公共交通に関する総合的な計画策定調査事業について

第3回地域公共交通会議（平成26年10月22日（水）9:30～11:30）
（1）年末試行運行について
（2）地域公共交通調査事業について

第4回地域公共交通会議（平成26年12月17日（水）13:10～15:30）
（1）地域公共交通調査事業の自己評価について
（2）日進市地域公共交通網形成計画の骨子案について

第5回地域公共交通会議（平成27年1月27日（火）13:10～15:30）
日進市地域公共交通網形成計画（案）について

第6回地域公共交通会議（平成26年3月17日（火）13:10～15:30）
（1）南西コースの運行路線等の変更について
（2）日進市地域公共交通網形成計画パブリックコメント案について

平成27年度

第1回地域公共交通会議（平成27年4月24日（水）9:30～11:30）
（1）平成27年度歳入歳出予算について
（2）地域公共交通網形成計画（案）パブリックコメント結果について

第2回地域公共交通会議（平成27年8月10日（月）9:30～11:00）
（1）平成26年度歳入歳出決算について
（2）地域公共交通再編実施計画の策定に関する基礎調査について

第3回地域公共交通会議（平成27年10月28日（月）9:30～11:00）
（1）年末特別運行について
（2）地域公共交通再編案について

第4回地域公共交通会議（平成28年1月8日（金）9:30～11:30）
（1）地域公共交通再編案の修正について
（2）中部運輸局における平成26・27年度地域公共交通確保維持改善事業に関する自己評価について

第5回地域公共交通会議（平成28年2月19日（金）9:30～11:00）
地域公共交通再編実施計画の策定に関する基礎調査について

第6回地域公共交通会議（平成28年3月31日（木）9:30～11:30）
（1）くるりんバスの料金体系の改定について
（2）平成28年度歳入歳出予算について

平成28年度

第1回地域公共交通会議（平成28年5月20日（金）9:30～11:10）
（1）平成27年度歳入歳出決算について
（2）地域公共交通調査事業（計画推進事業）について
（3）地域公共交通に関する意見

第2回地域公共交通会議（平成28年9月 文書会議）
くるりんバスの料金体系の改定について

第3回地域公共交通会議（平成28年10月24日（月）9:30～11:10）

- （1）年末特別運行について
- （2）日進市地域公共交通網形成計画の修正について
- （3）くるりんばす再編に伴う道路運送法上の協議について

第4回地域公共交通会議（平成28年1月11日（水）9:30～11:00）

中部運輸局における平成27・28年度地域公共交通確保維持改善事業に関する自己評価について

第5回地域公共交通会議（平成29年2月24日（金）14:50～16:30）

- （1）平成29年度生活交通確保維持改善計画について
- （2）平成29年度地域公共交通再編推進事業について

平成29年度

第1回地域公共交通会議（平成29年5月22日（月）9:30～11:30）

- （1）平成28年度歳入歳出決算について
- （2）平成29年度歳入歳出予算について
- （3）平成30年度生活交通確保維持改善計画について
- （4）平成29年度地域公共交通再編推進事業について

第2回地域公共交通会議（平成29年9月28日（木）10:10～11:30）

- （1）平成29年4月～8月の運行実績について
- （2）くるりんばす再編実施に対する意見、要望について
- （3）平成29年度地域公共交通再編推進事業の進捗について

第3回地域公共交通会議（平成29年11月 文書会議）

くるりんばす箕ノ手北・箕ノ手西バス停の設置について

第4回地域公共交通会議（平成30年1月17日（水）14:00～16:30）

- （1）平成29年4月以降の運行実績
- （2）平成29年度地域公共交通再編推進事業の実施結果
- （3）平成29年度地域公共交通確保維持改善事業に係る自己評価（幹線系統）
- （4）平成29年度地域公共交通確保維持改善事業に係る自己評価（フィーダー系統・再編計画推進事業）